

令和元年9月15日 執行 竜王町議会議員一般選挙

選挙公報

竜王町選挙管理委員会

子ども達に明るい希望の町づくり！ 元気！元気！で頑張ります！



いそべ俊男

- ①安心安全なまちづくり
 - ・日野川改修の早期着工、早期実現
 - ・防災対策の強化と危機管理体制の再見直し実施
- ②健康と住みよい便利なまちづくり
 - ・地域の助け合い等による福祉の充実と強化
 - ・高齢者の移動環境整備、充実
 - ・多機能介護施設の増設、拡充
- ③地域ブランドを生かしたまちづくり
 - ・近江牛、近江米、果樹等の地域ブランドの確立、推進
 - ・2つの道の駅を基軸とした発信拠点整備、推進
- ④地域コミュニティ協働でのまちづくり
 - ・次世代に繋ぐ新たなコミュニティの構築
 - ・地域の助け合い、寄り合い、協働体制等の見直し
- ⑤子ども達が育ち、学び、住みやすいまちづくり
 - ・社会が一体となって子ども達を見守り、育てる環境づくりの推進
 - ・教育施設の多目的機能を備えた再編整備の見直し
 - ・居住環境整備の推進と住宅建築等に係る支援等体制の整備

いそべ俊男が 公約を実現させます

プロフィール

生年月日 昭和25年4月20日
 学歴 昭和41年3月 竜王町立竜王中学校卒業
 昭和44年3月 滋賀県立八日市高等学校卒業
 昭和48年3月 北里大学畜産学部獣医学科卒業
 昭和48年4月～ 滋賀県農政水産部(38年勤務)
 職歴 竜王町体育協会 理事12年 竜王町消防団 団長12年(班長4年)
 竜王町子ども会指導者連絡協議会 理事6年・会長3期 6年間
 竜王町青少年育成町民会議 会長3期 6年間
 竜王町西山区自治会長 平成29年度
 滋賀県立八日市高等学校PTA会長
 公益社団法人滋賀県獣医師会 理事4期 7年目

住みたいまち 育って良かった町 竜王町 まだまだ届けたい 住民皆様の声を町政に



森島よしお

町は人の為であり、人は町の宝です。
令和の時代に笑顔の花咲く竜王町を目指して、住民の声が主役となる町を私は全力で頑張ります。

- 1 みんながあんしんして暮らせるまちづくり
 - ・子育て環境の充実と、高齢者が生き生きと暮らせる福祉活動の充実
 - ・災害意識の向上を目指した取り組みを進め、災害に強い町づくり
- 2 豊かな自然と歴史を誇れるまちづくり
 - ・引き継がれる文化遺産の保護と継承
 - ・町の豊かな自然環境の保全と管理
- 3 農業基盤整備の維持促進と活力ある産業の推進
 - ・未来のまちの農業育成と強化
 - ・町内企業と良好な環境を築き、優良企業の誘致活動の継続
- 4 未来を拓く心豊かでたくましい人づくり
 - ・地域交流事業を推進し、青少年の豊かな心を育む
 - ・各年代に応じた幅広い整備された教育環境の充実
 - ・住民皆様のお声が町政に反映できるように、全力で努めます。

みんなが住み続けられる 元気なまちづくり！



小西久次

『町に活力と絆を深めたい』との思いで、皆さんの声を反映するため、汗をかき、知恵を絞りますので、よろしくご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- ★ 豊かな自然と調和のとれた環境を守り、災害に強い安心・安全のまちづくりの推進
- ★ 農業・商業・工業・観光の振興と活性化を図り次世代に誇れる活力あふれるまちづくり
- ★ 若者が安心して住み続けられる・住みたくなる魅力あるまちづくりの推進
- ★ 少子高齢化社会における医療・福祉の充実と健康づくりの推進
- ★ 子ども達が健やかに育ち、生きる力を育むための教育力の向上
- ★ 女性が輝く社会づくり

皆様とともに 町づくりを進めます！



沢田みちお

- プロフィール**
 沢田 みちお (さわだみちお)
 ・昭和 25年9月26日生まれ
 ・学歴 県立八日市高等学校卒業
 ・略歴 レンゴー株式会社勤務
 岡屋自治会長
 竜王町農業委員
 日野川流域土地改良区理事
 竜王町シルバー人材センター副理事長
- 【私の決意】**
- 安全・安心な町づくり
 - 防災減災の体制整備
 - 福祉施策の充実
 - 元氣な町づくり
 - 農工商業の発展
 - 若者の定住化・女性の活躍
 - 潜在的に開発可能な地域の活性化
 - 未来へつなぐ町づくり
 - インフラの整備
 - 子育て支援と教育環境の充実
 - 経営に優れた町づくり
 - プライマリー
 - バランスの取れた積極財政運営
- 「活気あふれる、豊かで住みよい町づくり！」
町の発展が、実感できるように取り組みます！

☆ 町民皆様方の小さな声を議会に活かし、情報提供を大切にします。

健康寿命延伸 に向けた健康施策 の充実

観光交流の振興

特産品の開発

災害予防対策へ の取り組み

介護予防・ 子育て支援の充実

自治会活性化 への取り組み

- ・女性役員の活躍
- ・各世帯の負担軽減

8つの公約

やっぱり 健康・福祉で まちづくりを

(プロフィール)
 ・彦根東高卒、神戸大大学院修了
 ・現在 竜王町議会 議会広報特別委員会 委員長
 町議会広報全国コンクール 奨励賞
 および銅賞受賞に貢献
 予算決算常任委員会 副委員長
 福祉委員会事務局長
 コミュニティ計画実施委員会 会長

国際理解教育の推進

- ・交流活動
- ・英語、中国語など



内山えいさく

62歳

福祉・子育て充実でくらしに希望を

- お約束
- ①高校卒業まで医療費無料化
 - ②子どもの給食費の完全無料化
 - ③国保税・介護保険料の負担軽減
 - ④学童保育所の整備・充実
 - ⑤インフルエンザ予防接種補助

消費税10%は中止を！ 安倍政権の9条改憲NO！

◆プロフィール◆
 ●1954年竜王町山中に生まれる。現在も山中在住。●佛教大学
 社会福祉学科卒、京都市上京区育所、社会福祉法人むつみ保育
 所(東近江市)、竜王西幼稚園に37年間勤務●より良い福祉をめざ
 して福祉保育労組に参加●共産党竜王町支部委員



日本共産党 たちばなせつ子

今回若井猛志さんからバトンを受けることになりました。
 わたしは「憲法9条を守り、憲法を暮らしに生かす」を信条に、住民の皆様の願いや女性の声を町政に届けるために頑張りたいと決意しています。
 37年間の保育士経験や自らの介護体験を活かし、子育て支援や医療・介護の充実など、子どもたちやお年寄りに優しい竜王町をめざします。

これからも協力隊!!

若者定住の町へ

若者が住みやすい町とは、子育てがしやすい町、同世代とのつながりが豊かな町でもあります。人とのつながりを大切に、若者が集いやすいまちづくりを一緒に創造していきましょう。

竜王はインバウンドの宝庫

歴史・文化・自然、竜王にはたくさんの魅力があります。その魅力を発信し、インバウンド(外からの観光客)のPRに力を注ぎます。

空き家は一つの可能性

いま日本には800万軒の空き家があり、今後も増えていくと言われています。空き家を有効活用することで、人の声にあふれる賑わいのある町をつくりませんか。

この町で面白いことをしよう!

竜王町地域おこし協力隊として3年間活動し、若者交流(町コン)・文化振興(弓道のPR)・空き家活用(ひだまり学舎)などをしてきました。「これからも協力隊」の心で、竜王の町おこしに取り組んでいきます。



中村まさき

34歳

生年月日:1985年3月28日
 学歴:京都大学大学院人間・環境学研究所修士課程修了
 略歴:山形生まれ、東京育ち。大学院等の研究機関でまちづくりを学び、2015年から「弓道」をテーマに地域おこし協力隊として活動をする。

わたしのまちづくり



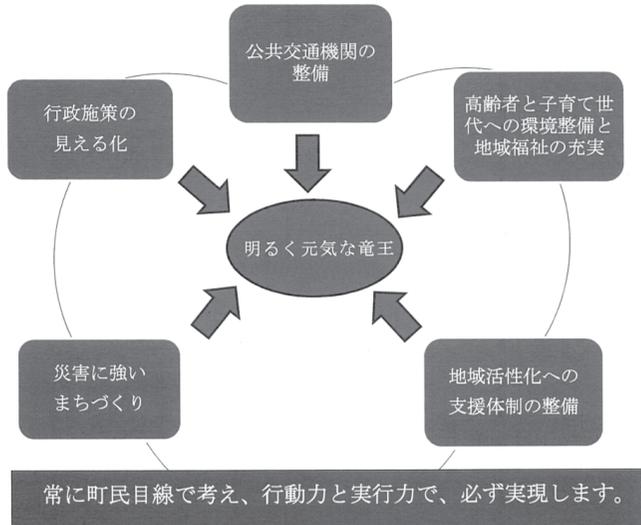
おおのえ せつ子

令和元年9月15日 執行 竜王町議会議員一般選挙

選挙公報

竜王町選挙管理委員会

かまだ 勝治の5つの約束



かまだ 勝治 かつじ

小森じゅうごうの目指すまちづくり

- 安全で、安心して暮らせるまちづくり**
 - 社会教育、人権教育の充実
 - 挨拶と対話でつなぐ人づくり
- 後継者の育成**
 - 営農団体との連携強化による農業後継者の育成と安定経営
 - 伝統文化の研鑽と伝承による後継者の育成
- 豊かな自然環境の保護と創出**
 - 緑豊かな自然を保護し、美しいまちづくり
 - 川に魚が住み、虫が飛び交う環境に優しいまちづくり
- 地域の活性化**
 - 若者の定住を目指す環境づくり
 - 幹線道路網の整備改良の促進

プロフィール

・生年月日	昭和23年7月8日
・学歴	県立瀬田工業高等学校電気科卒業
・経歴	日本国有鉄道から日本貨物鉄道 梅小路駅(第45代)駅長を経て退職



小森じゅうごう こもり 71歳

ごあいさつ
この度、町議会議員の改選にあたり、地域の皆様方、あたたかいご推挙をいただき、三期十二年間の経験を生かし、安全・安心で活力のあるまちづくりを目指し立候補を決意いたしました。

いつまでも住み続けたいなる まちの実現をめざします!

1 子育て支援

・子育て世代の生活をしっかりと支援する取り組みを実現していきます。

2 地域経済

・地域経済を活性化させる取り組みを推進していきます。

3 健康・福祉

・お年寄りの健康増進と子どもたちが安心して生活できる環境づくりを実現します。

「福田優三と竜王町の未来を考える会」

T520-2524 菊生町竜王町435
TEL・FAX 0748-57-0825
携帯: 090-8366-6232 ① 福田ゆうぞう
メール: fukuda.y@gaia.eonet.ne.jp

竜王にかける思い

僕の心のふるさである竜王町。人々の笑顔とやさしさにあふれたこの竜王町が僕は大好きです。しかし高齢化がすすみ、子どもたちの数も昔に比べれば少なくなっています。様々な課題が生れつつある竜王町。多くのお年寄りの方々と大切な子どもたちが本当に暮らしやすいまちでしょうか? 生まれ育ったこの故郷に責任を持ちたい。そんな思いから町民の皆様のご意見をしっかりと聞き、竜王町の未来を考えていきます。

福田ゆうぞう プロフィール

1978 (S53) 年3月31日生まれ (41歳) A型
竜王町立竜王小学校 卒
竜王町立竜王中学校 卒
滋賀県立八幡工業高校 卒
平成14年 竜王町青年団 団長
植木職 福伊として経営
現在 竜王小学校校運営協議会 委員
2017-2018年度 前竜王町商工会理事
2017-2018年度 前竜王町商工会青年部長



岡山とみお とみお (57歳)

岡山とみおの熱い思い
「岡山とみおは竜王町をさらに、より安心して住みよい町にするためには、総合的な発展が必要と考へます。様々な施策を推進するため、再度取り組む決意を致しました。行政と地域のパイプ役となり、元気で活力ある町づくりを実現するため推進致します。」

元気で活力ある 町づくり・人づくり!!

中村健次 50歳の挑戦

私はこれまで「地域を盛り上げたい、元気にしたい」と生まれ育った京都、第二の故郷滋賀で、プロレスや慰問を通じて地域活動をして参りました。また京都、滋賀に次ぐ今年8月に石川県にてプロレス団体を旗揚げいたしました。

竜王町の皆様には、2017年10月に滋賀プロレス旗揚げの際には大変お世話になりました。旗揚げの縁で、びわ湖放送「滋賀創生セミナー」に講師として出演させていただいた際に、福祉、地域の創生に自らがリーダーとして貢献できればと実感いたしました。是非、YouTubeをご覧ください。

土地柄でしょうか、竜王町の皆様がとても温かく、竜王町が大好きになり移住をいたしました。この素晴らしい竜王町をもっと全国に広めたいと決意し、今回の選挙に立候補を決意した次第でございます。

町民の声なき声にも寄り添って、議会に届けます。これからの竜王町を担う子供たちが主役になり夢を描き、誇りを持って一生暮らしていける町づくりに取り組みます。

中村健次の活動は、Yahoo!ネット「中村健次」で検索か、ホームページ <https://kenji-nakamura.com/> をご覧ください。

若者に夢と 希望が持てる 魅力ある 町づくりを!

- ① 竜王町の福祉の充実
- ② 住み良い町づくり
- ③ 特産品のPR
- ④ 地域の活性化
スポーツ・文化事業の推進



中村健次

「住みたい町」づくりをめざします 活気あふれる竜王町をみなさんと一緒につくります!



プロフィール
生年月日・学歴
1953年(昭和28年)5月19日生まれ
1969年3月 竜王町立竜王中学校卒業
1972年3月 滋賀県立八日市高等学校卒業
1974年3月 滋賀県立短期大学農学部農産土木科卒業

職歴
1995年3月 環境設計株式会社 代表取締役
2018年4月 環境設計株式会社 取締役会長

役員経歴
竜王ライオンズクラブ会長 (2013年)
竜王町教育施設の今後のあり方検討委員会委員
ライオンズクラブ京都・奈良・滋賀地区 (2019-2020)
地区青少年育成副委員長

尾川こうざえもん挑戦するまちづくり

- 公共料金の安価をめざします**
インフラ設備の更新に伴い、補助金の活用等を図り、公共料金を安価にするように努めます。
- 充実した教育を提供します**
竜王小学校は、2025年開校をめざし、建て替えられます。子供の教育水準向上のため、新しい教育設備を小学校、中学校へ導入することに努めます。
- 安心安全な竜王町をめざします**
災害時に安全な町をめざし、雨水の対策事業、避難のソフト事業、ライフラインの確保事業をたてるように努めます。
- 老後に備えた政策に取り組みます**
高齢化社会がさらに進み、介護人口が増加してまいります。介護施設を増やし、町民が安心して暮らすように努めます。

地域に寄り添い、町民の声を大切に受け止め、安心安全で誇りの持てる町を、みなさんと共にめざしていきます。



尾川こうざえもん おがわ

投票日は 9月15日(日)です。

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、
9月11日(水)から9月14日(土)までです。



きたまさゆき きた 正幸 まさゆき 47歳

あなたの声をつなぎます!
12年間の議員経験と福祉の現場の経験を生かし、子どもからお年寄りまで、竜王町に生活をされている全ての人が「竜王町に住んで良かった」と誇りを持って暮らすまちづくりの実現に向け、「チャレンジ」し続けます。

私の決意

- 誰もが安心して生活できるような福祉の充実を努めます。
- 少子高齢化対策の強化
- いのちと暮らしの課題への政策強化
- 商工観光の活性化を中心に、行政改革の推進に努めます。
- 竜王町の特産物の更なる振興
- 地方の時代に対応できる行政改革の推進
- 町民参画による創造・協働のまちづくりと地域の活性化に努めます。
- 「協働」共創「地域を創る」町民参画によるまちづくりの促進
- 多世代交流ができ、活気あふれる町づくりのための環境整備
- 緑と文化の町「竜王町」を大切に、災害に強く、安全で住みよい町づくりに努めます。
- 自然を愛し、緑豊かな田園風景の広がる農業を守り育てる農業振興の促進
- 交通安全・防災対策、災害に負けない地域づくりの強化

プロフィール
1971(昭和46)年9月28日生まれ
佛教学大仏教専修科卒業
一般企業を経て、平成9年竜王町社会福祉協議会に入り平成18年3月退職。その間、地域福祉活動を中心に高齢者福祉、児童福祉、障がい者福祉等に力を注ぐ。平成19年、竜王町議会議員に当選、現在3期目。町議会では、副議長、監査委員、総務産業建設常任委員会委員長、教育民生常任委員会委員長、地域活性化特別委員会委員長等を歴任。